平成29年度より、当講習会では前年のアンケート結果を踏まえ、ICT活用工事の経験がない技術者を対象とする「入門者クラス」と、ICT活用工事経験者を対象とした「実践者クラス」に分け、参加者についても整備局と建設関連団体に加え、地方自治体および測量・建設コンサルタント業界団体も参加可能とした。

1. 開催場所及び日時 全体で62名の技術者が受講。

| 会場 | 日時 | 場所 | 参加 人数 |
|----|------------------------------|-----------------------------------------------|----------|
| 富山 | 平成30年7月31日(火) 10:00~16:30 | 北陸技術事務所 富山防災センター (富山市水橋入江334-4) | 32名 |
| 新潟 | 平成30年8月3日(金) 10:00~16:30 | 北陸技術事務所 新潟防災センター (新潟県新潟市西区山田 2310-5) | 30名 |



本講習会は富山と新潟の2会場で開催し、一般社団法人日本測量機器工業会の協力のもと、3次元設計ソフトウェアの操作方法や、各メーカーのTLSの使用方法、計測したデータの説明などを行った。

- ①ICT舗装工についての説明
- ②5つのプロセスとソフトウェア
- ③TLSを用いた出来形管理要領・舗装工事編
- ④TLS測量実習
- ⑤3次元データ作成実習

3. 実施結果

全ての会場において募集人数を超える申し込みがあり、盛況に終わった。 講習会後に回収したアンケートには「TLSの原理が理解できた」「実物(ソフトやTLS) が使えたのが良かった」「3次元データの作成の実技が参考になった」などという声が 聞かれた。



富山会場



3次元データ作成実習(富山)



TLSの説明を受ける受講者(富山)



新潟会場



TLS測量実習(新潟)



測定した3Dデータを確認する受講者(新潟)